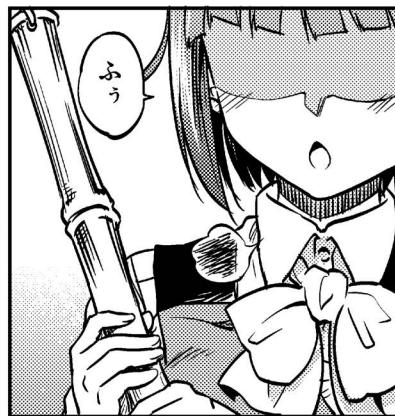
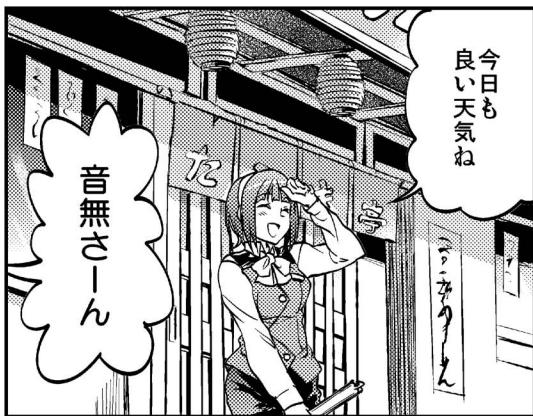


はみくばんど

梅本制作委員会
総集編



茶 莓 山 し ん 太



おはよう
ございます
プロデューサーさん

たるぎ亭



おはようございます
音無さん



お品書き

- 1.あの日飲んだ酒の名前を
プロデューサーさんはまだ知らない。
- 2.canis minor
- 3.メランポス
- 4.音無さんは思春期
- 5.悲しみよ こんにちわ
- 6.おにぎり
- 7.13歳の保健体育
- 8.しんでれら
- 9.ぎゅる★かん
- 10.おうちに帰ろう。



あの日飲んだ
酒の名前を
プロデューサーさんは
まだ知らない。



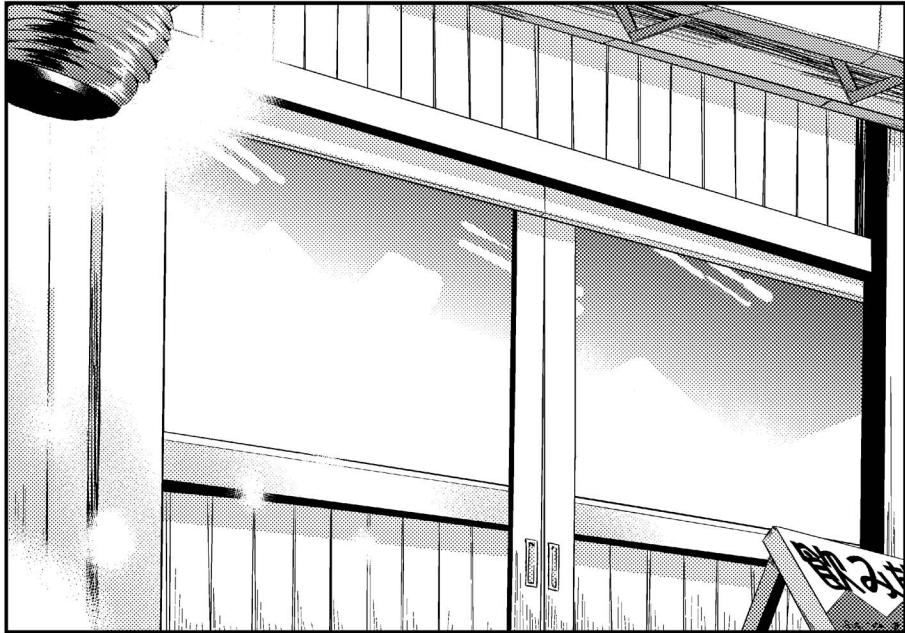
音無さん

そのお誘いは



このあと
お酒飲みに
行きませんか？







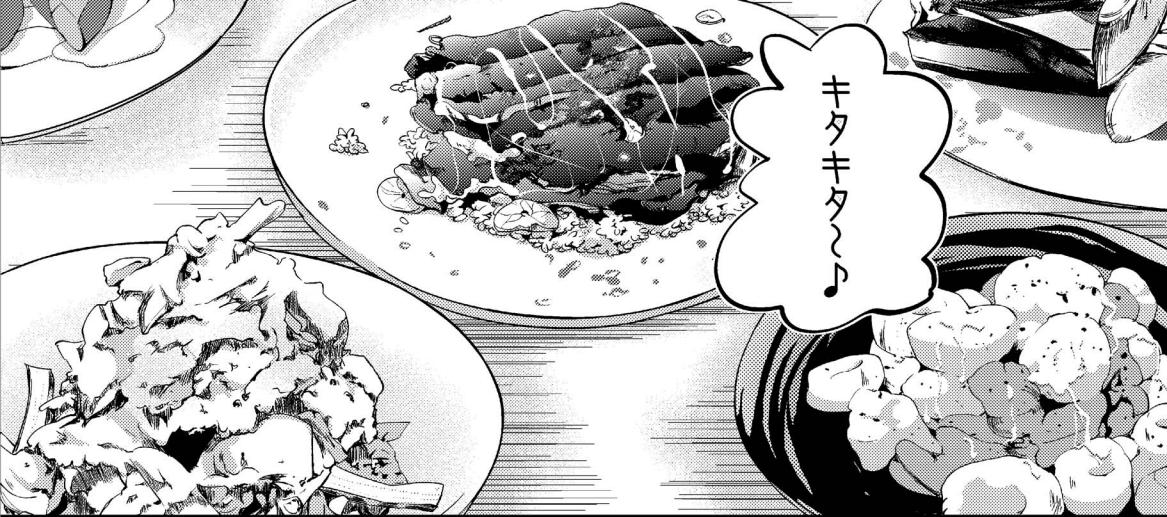
召喚!!

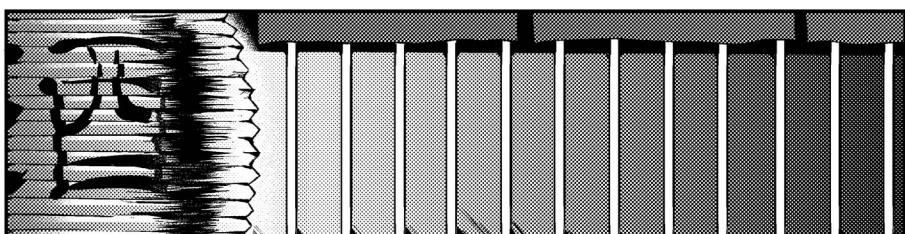
今日の
プロデューサーさん
なんかおかしいわね…?

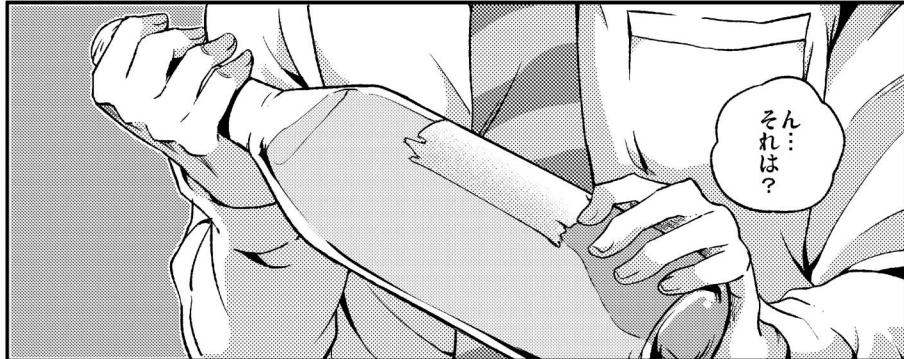
あまたせ
しましたー。
!!!



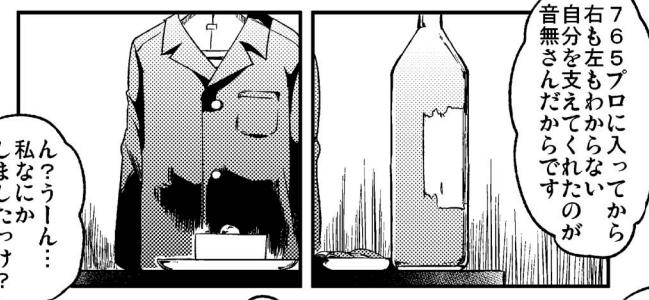
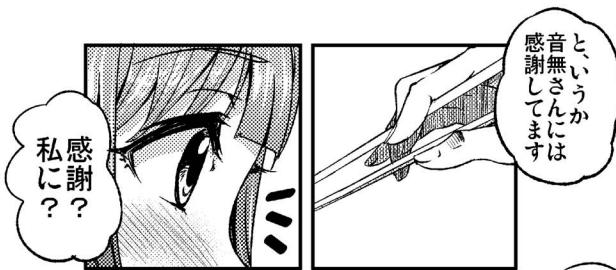




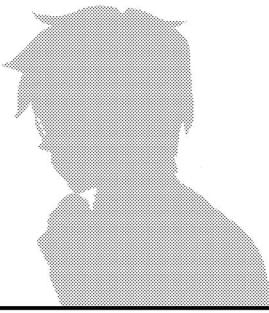








ずっと…
音無さんのこと
好きなんですが



な！？



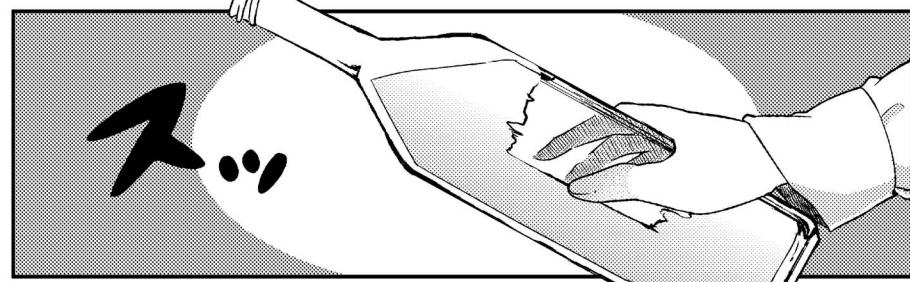
ななななな
何を言い出すんですか
プロデューサーさん!?

ばかあ!

頭が腐つて
いるのは
どちらかとい
うと
音無さんの方
じや…

すみません

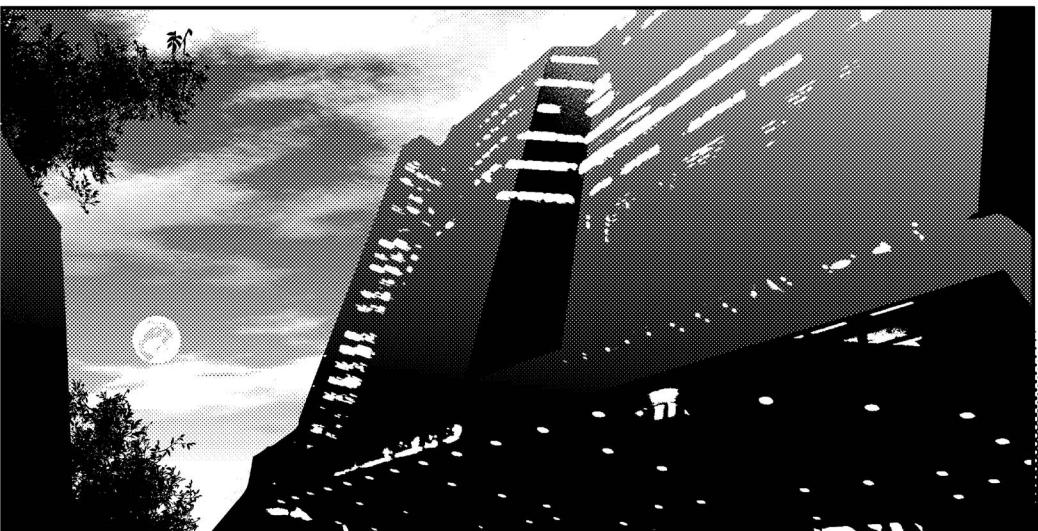
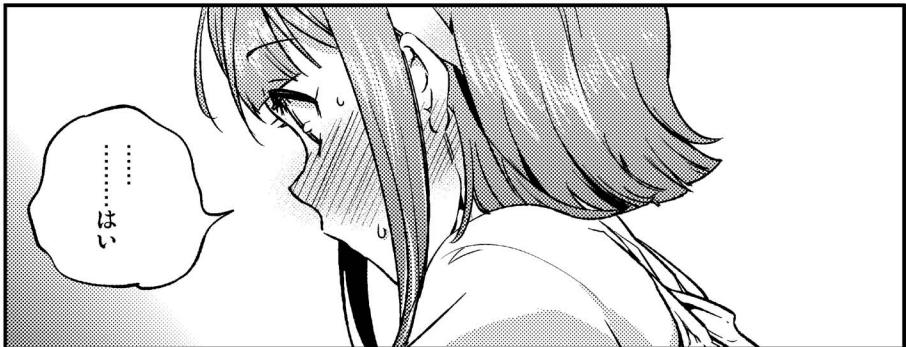
なにか拾い食いして
頭腐つちゃったんじや…

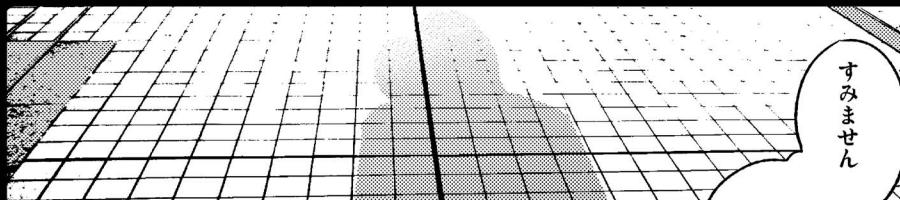


酔あ
しません
いつぶれたい
今日は

飲みましょ
う?







好きですよ？

たたたたた
ささささらつと
おおおおおおー！

ほんとう唇突き戻す
よくわからぬいでしゅ
よ、よ、よ、よ、よ、よ、
せいね！

結局酔っ払つて
いるんですね

ガガ
ガガ

だから…

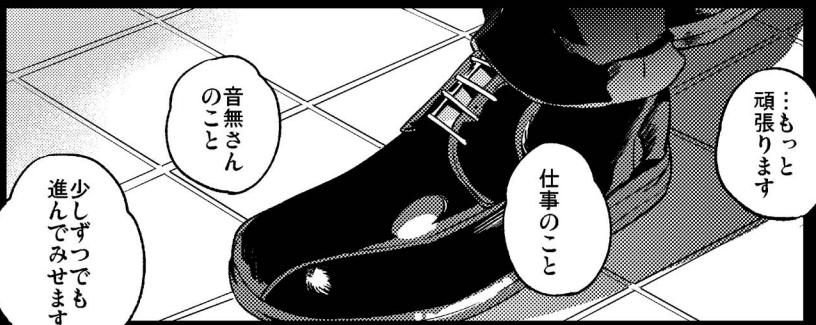
はい

だからね

…はい

元より
そのつもりです

…答えは
もう少し
待つて頂けると…
助かりましゅ…





ここからは
積極的にい
きます
からね……

本気なんです

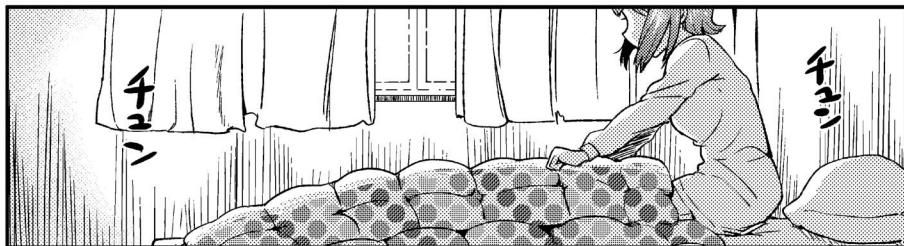
…はい

情けないことに
私はずっと
ドキドキする
ことだけしか
できなかつたから



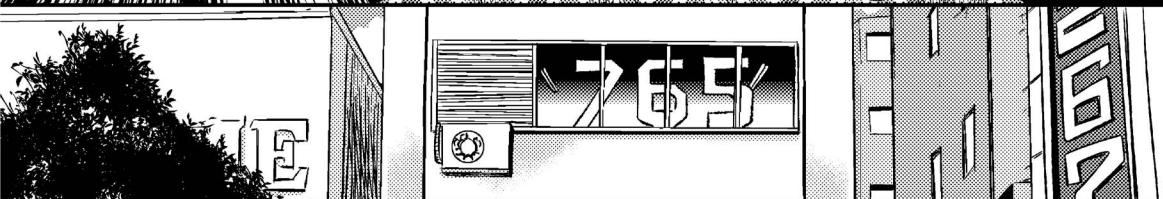
それから
蜜月の刻を刻むーーことに

そして私は
プロデューサーさんに
部屋まで送つて頂き



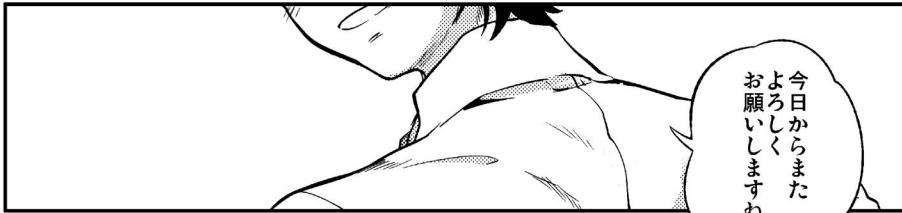
夢落ちいれ！？

ええええええええええ...?!



やつぱり夢か...
はあー...ここまで来ると
私の妄想癖も
やばいわね...

おはようございます！



今日からまた
よろしくまた
お願いしますね

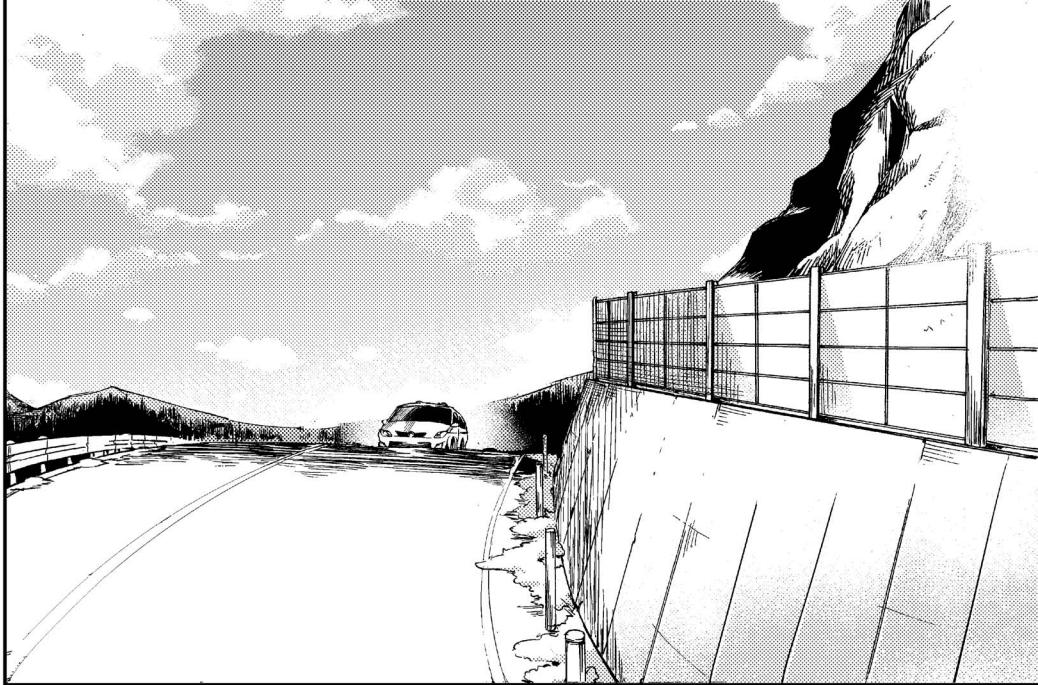


小・
鳥さん









私が1番に
オススメする
温泉ですから

その点は
問題ないですよ



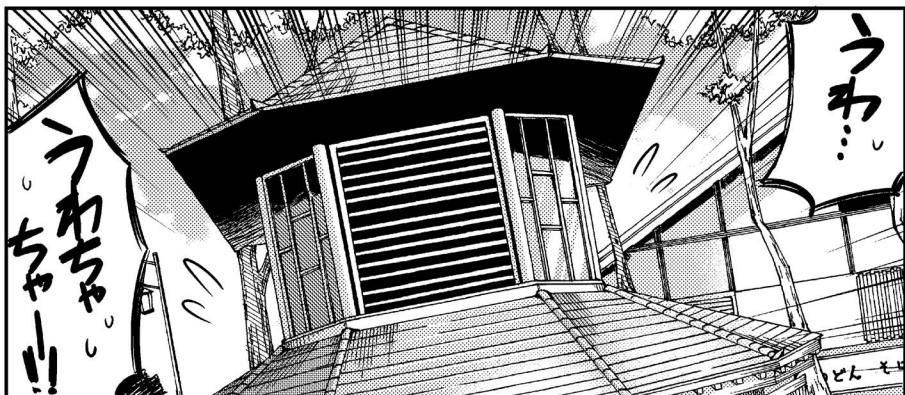
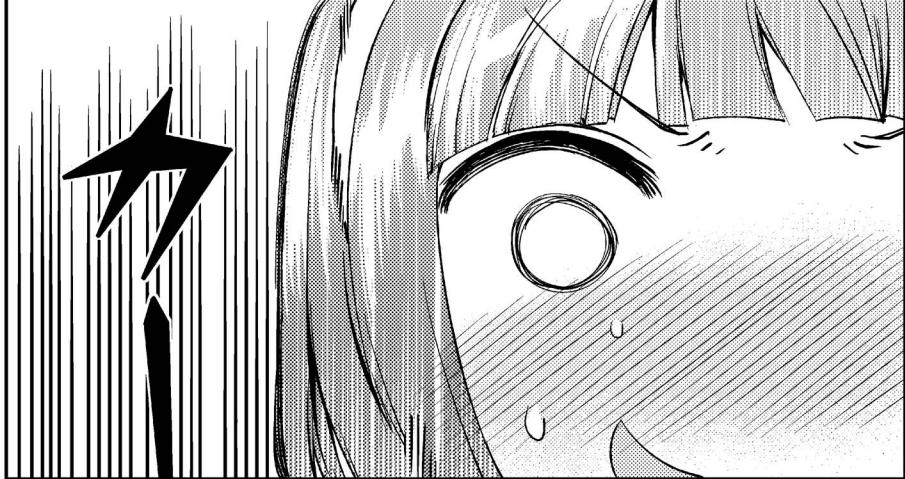


12月某日一



その温泉街を紹介してくれたのが









好き合つて
ますよね？

音無さんと
プロデューサーさん

つていや本当に
私、私たちば…！

ええつ！？

私は当の昔から
知つていましたよ

お似合いだと
思いますけど？

そんなこと…
ないですよ…



そんなこと
ありますよ？



たしかにあの日
私はプロデューサーさんから
告白を受けた

でも私は今
プロデューサーさんに
対して



好きと伝えてしまって
本当にいいのか
迷つてしまっている

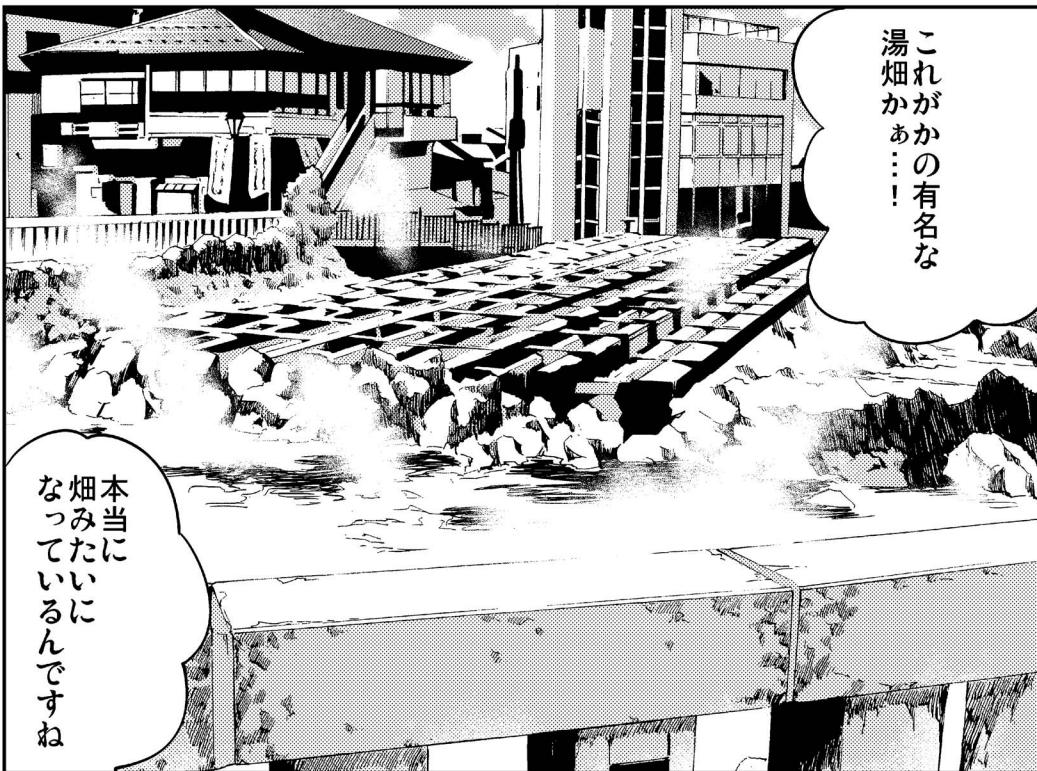




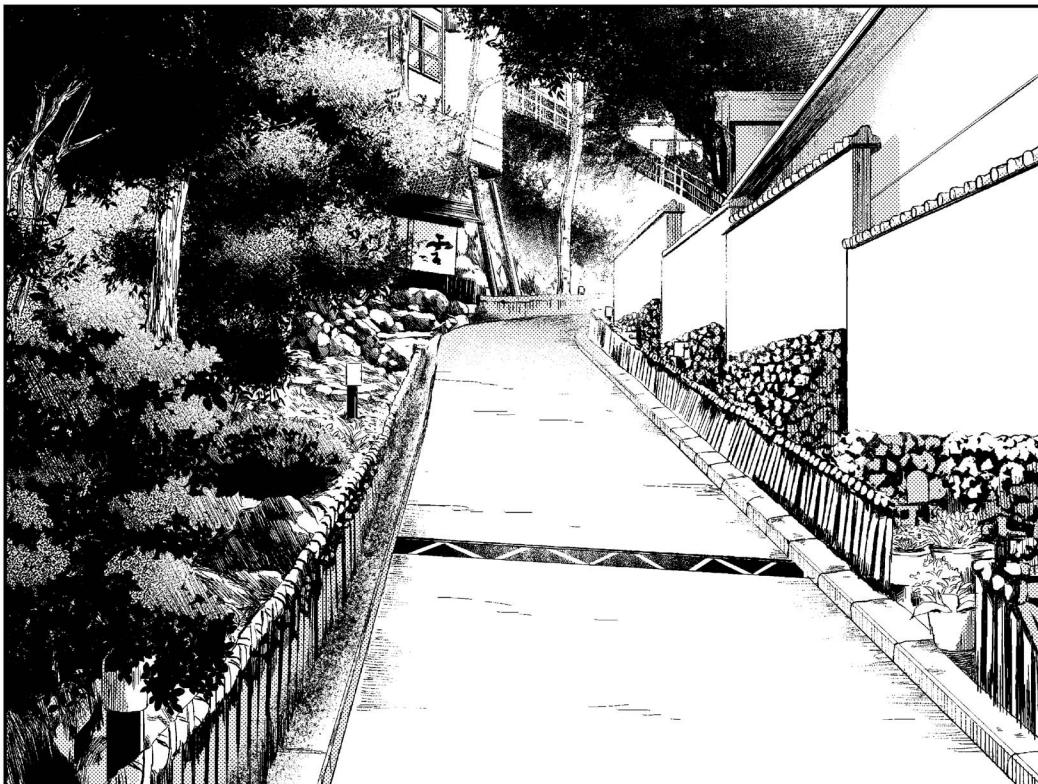
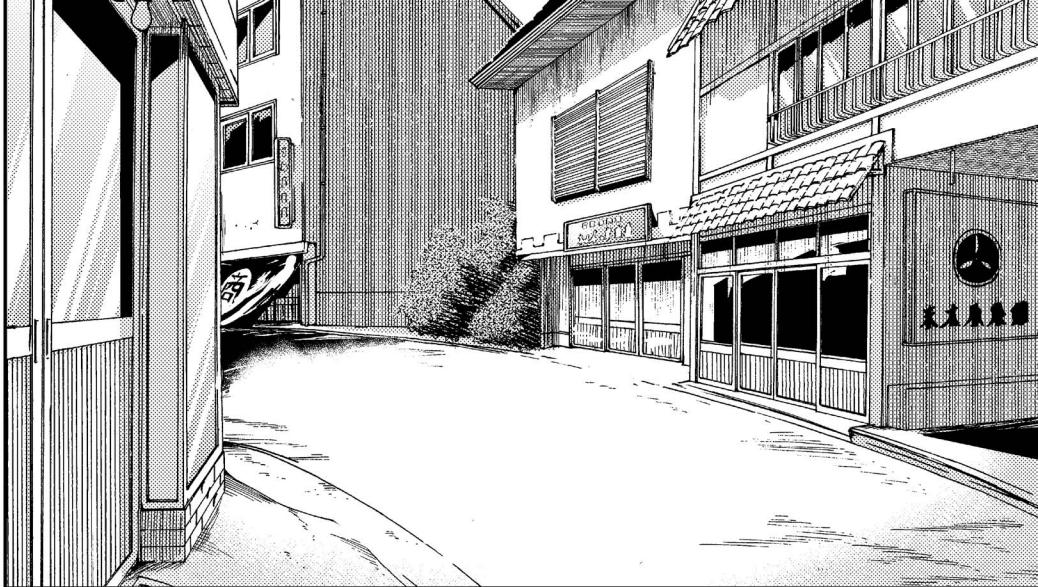
minor

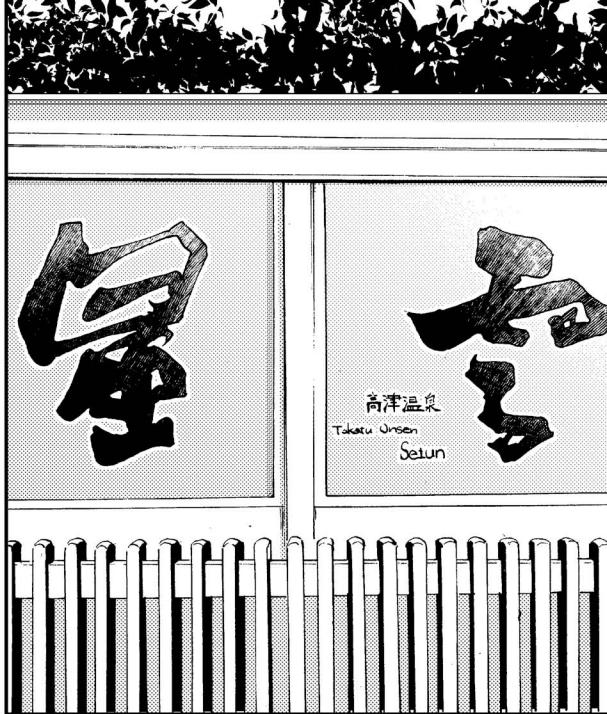
c a n i s











こつ
女子
です
ね
ちが
部屋

ご飯とかは
こちらの部屋
みんなでとる形
です

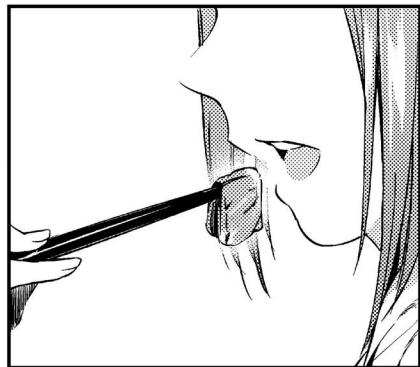


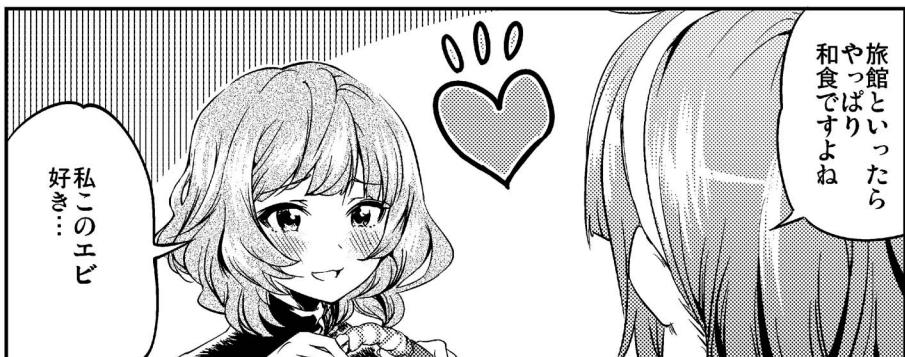


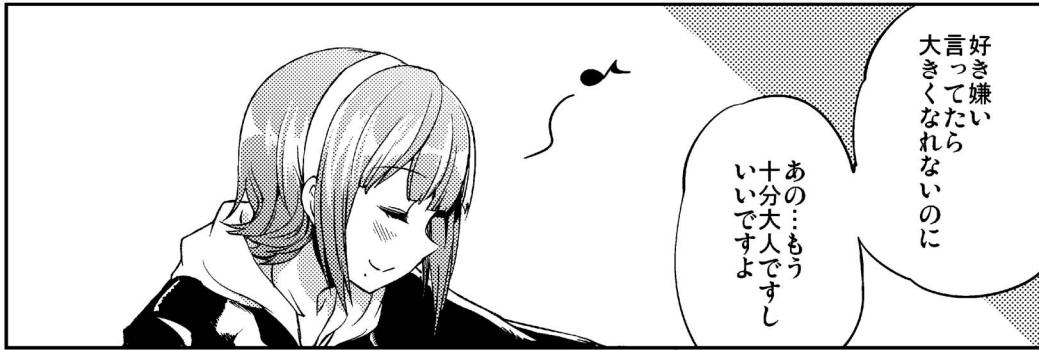
…今もしかして
そういう所がバ
バくらいなあ
とか思いません
でした？











プロデューサーさんの股間の素敵なステッキはちゃんと成長しましたか？

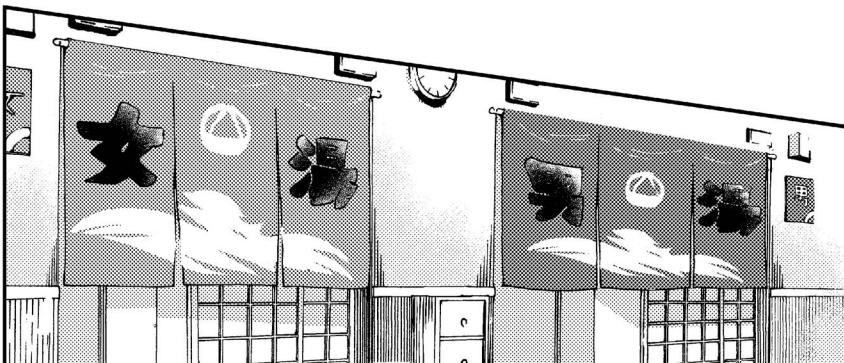
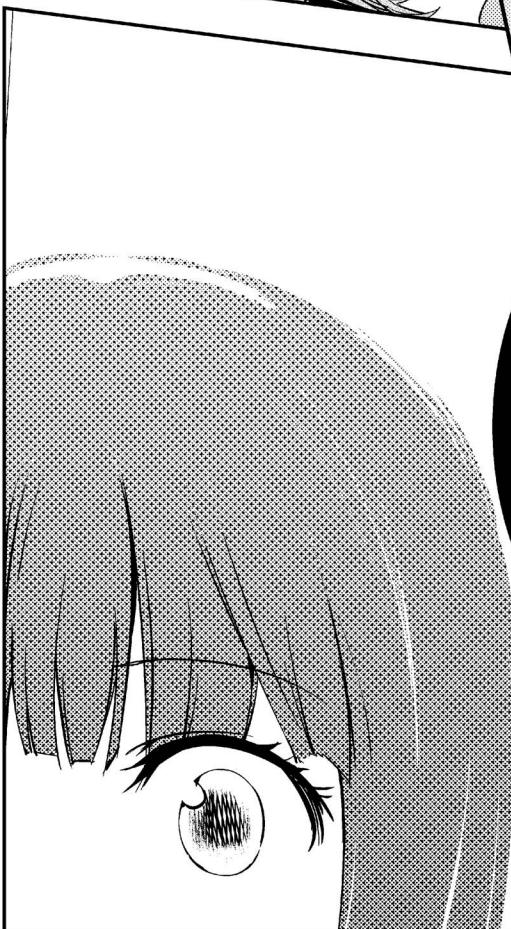


…あ！
それは…

あれ？ 音無さん
知らなかつた
のですか？

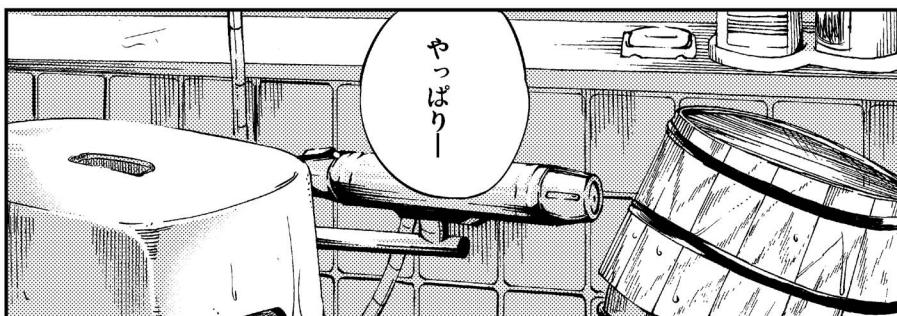
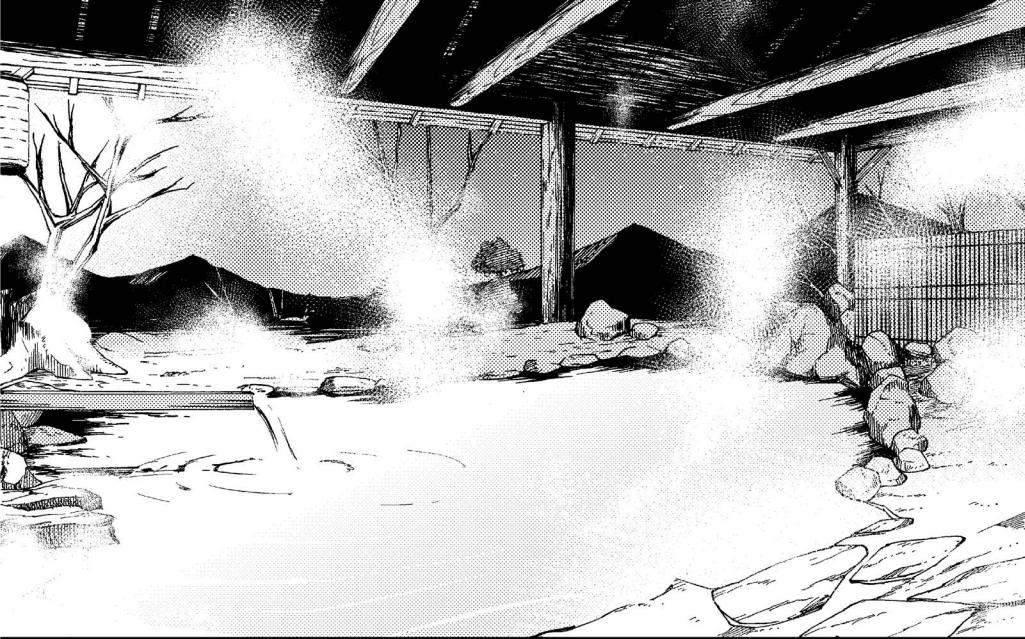
だつて

私とプロデューサーさんは
中学校時代
同級生でしたから









さつきも言った通り
中学生の時の
同級生なんです

と、いつでも
プロデューサーさんと
仲良くなつたのは
中学三年生の時です
なかつか付合い
だけです

音無さんが
考えている通り
だと思いますよ？

でも…
そういう事を
聞きたい訳
じやないですか？

プロデューサーさんは
この事を言わなかつたのは
音無さんのことを
想つてですよ？
色々事情が合つたんです

私はプロデューサーさんに
再会したくて頑張って
彼の働いている765プロに
アイドルとして入社した

それは間違い
無いです

はちや…

ですか…

つまり
それは…

…高垣さんは
プロデューサーさんを
好き……って
ことですよね？